

令和6年度 第4回 豊田市稲武地域会議全体会 会議録

- 日 時 令和6年7月18日（木）午後7時00分～7時57分
- 場 所 稲武支所 団体会議室
- 出席者 委 員：安藤直人、石橋佳子、今泉喜規、海野浩、櫻井麻沙子、佐々木祐次、高崎太一郎、瀧澤育夫、土本隆雄、西尾昌直、深見友和、三江元博、宮島明菜
(欠席者)：土屋桂子、中拓二
市議会議員：松原議員
事務局：梅村支所長、岡部副支所長、柄澤副主幹、鈴木担当長、原田主査、成田主査

■次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 松原市議あいさつ
- 4 協議事項
 - (1) 提言検討について
- 5 報告事項
 - (1) 第9次豊田市総合計画の地域会議からの答申に対する検討結果の報告について
- 6 その他

■議事（要約）

4 協議事項

(1) 提言検討について

提言について協議が行われ、前回出された意見を事務局でまとめた資料を基に、提言で「目指す姿」について検討が行われた。

また、子どもの保護者などを対象に行うアンケート調査について、事務局案に設問を加えて実施していくことを決定。

各委員からの意見は以下のとおり。

- ・「山村の価値」という視点が提言の中に盛り込めないか。愛着は価値を認識しなければ持てない。地域の良さを知るといった内容があっても良い。
- ・「夏が涼しい」などの気候的な良さも「山村の価値」になると思う。
- ・地域の人にとっては当たり前のことも、外から見たら価値だと思ふことがある。
- ・山の価値も昔と比べると変わってきた。今は非日常な活動を楽しむために山に入る人が結構いる。その辺が需要とうまくマッチすると良い。
- ・夜静かなことは魅力的。稲武はお店や仕事、病院もあるので住みやすいまちだと感じている。
- ・お祭りの練習など、親世代が「子ども達に伝えていかなければいけない」という思いでやっているのは良いと思う。
- ・旧正月の餅つきや各家庭の五平餅など、手作りの文化が残っているのが良い。

- ・アンケートで稲武のどこが好きかを聞けると良い。

5 報告事項

- (1) 第9次豊田市総合計画の地域会議からの答申に対する検討結果の報告について
- ・事務局より答申に対する検討結果について報告。

6 その他

- ・アウトドアガーデンいなぶの自転車コースについて情報提供。
- ・中学生対象にどんぐりラボで開催する講座について情報提供。

次回開催：令和6年8月22日（木）午後7時 稲武支所 団体会議室